

ロングストローク用ロールEチェーンに イグスのすべり軸受を装備し、寿命2倍以上

イグス株式会社（東京都墨田区）は、クレーンやガントリー設備の稼働時間を高めるため、イグスのコア技術であるすべり軸受技術と「エナジーチェーン」ケーブルキャリアを組み合わせました。ロングストローク用「P4.1ロールEチェーン」に組み込まれる新開発のすべり軸受は、耐摩耗性に優れるため、よりスムーズな走行を可能にします。エナジーチェーンの寿命を大幅に延長することにもつながります。また、新しいisense摩耗センサーをオプションとして装備することで、「P4.1ロールEチェーン」は予知保全が可能になります。

P4.1の前モデルであるP4シリーズは、長年にわたり要件が難しい用途のソリューションでした。「P4ロールEチェーン」はこれまで世界各地の1,000を超えるクレーンやガントリー設備で、800メートルにおよぶロングスパンや、毎秒5メートル以上の高速、数百万回往復で低振動・低騒音を実証しています。

改良版P4.1シリーズは、チェーンリンクにローラーを取り付けることで、摩擦が最小化され、寿命が最大化されました。上部および下部走行部は、重なる時少しずれるように設計されており、樹脂製ローラー同士が乗り上げることなく相互に滑りながら通過するため走行音は非常に静かです。その結果、摩擦係数が低下し、駆動力は57パーセント（対P4シリーズ）低減されます。

新型P4.1: コアとなる製品の融合

イグスは1964年から、高性能樹脂製すべり軸受および堅牢な「エナジーチェーン」の開発・製造を行っています。この両分野における経験並びに新規樹脂材質の研究から、イグス開発陣は「P4.1ロールEチェーン」を開発し、信頼性や入手性を大幅に改善しました。チェーンリンク各結合部に高性能樹脂製すべり軸受が新たに組み込まれ、2倍以上の寿命を実現しました。それによって、例えば港湾コンテナクレーンは15年あるいは20,000時間を超える寿命を高品質、省メンテナンスで達成します。

isenseによるインテリジェントなネットワーク形成と予知保全

新製品P4.1に装備されたすべり軸受に、オプションとして摩耗センサー等のスマートモニタセンサーを取り付けることができます。センサーは既定の摩耗限度を検知した時点で、イグス icomコミュニケーションモジュールに信号を送ることでメンテナンスを予め計画できます。お客様のご要望次第で、icomモジュールデータの使い方は異なります: 交換情報だけを既存のソフトウェア環境やイントラネットに統合したり、あるいはインテリジェントで高速な寿命予測をイグスデータセンターに結合して行ったりできます。この場合には、機械学習やAIアルゴリズムによるメンテナンス予測は、多くの既存アプリケーションから得られたデータと絶えず比較されます。「P4.1ロール

ニュースリリース

2018年7月24日

「Eチェーン」のインテリジェントなネットワーク形成により、保守担当者はエネルギーチェーンの寿命データにいつでも何処でもアクセスすることができます。



以上

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<https://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel:03 (5819) 2500

Fax:03 (5819) 2055

E-mail: helpdesk@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel:03 (5819) 2057

Fax:03 (5819) 2055

E-mail: charada@igus.co.jp

次の用語、"igus", "CFRIP", "chainflex", "conprotect", "CTD", "dryspin", "dry-tech", "easy chain", "e-chain", "e-chain system", "e-skin", "flizz", "ibow", "manus", "pikchain", "readychain", "readycable", "savfe", "speedigus", "triflex", "drylin", "iglidur", "igubal", "roboLink", "xiros"は、igus® GmbH の登録商標でありドイツ連邦共和国とその他の国によって法的に保護されています。